

元気なまちづくり

あなたとともに!

みの ひるし

後援会だより

2024-No.1

早いもので、平成25年3月に町長に就任させていただいてから、12年目を迎えています。

町民の皆さまや職員の意見を大切にし、将来の安心に向け明るく元気なまちづくりをめざし、町民が主役の協働によるまちづくりを推進してきました。

この間、私は公約の実現や、様々な課題解決に向け、全力で取り組んでまいりました。一定の成果を上げることができたのは、多くの町民の皆さまのご理解・ご協力のおかげと感謝しております。

引き続きのご支援よろしく申し上げます。



開かれた行政と民間経営手法の導入

まちづくり基本条例を策定し、いろいろな立場の方々の思いを聞かせていただきました。町が持っている情報はできるだけ公開し、協働のまちづくりを進めると共に、民間提案を受け入れる制度を導入するなど、かなり実行できたと思っています。



地域の特性を生かしたまちづくり

地域の皆さんと共に地域課題の解決に向けて取り組んでいるところであり、それぞれの地域の特性を生かした地域づくりが少しずつ進んでいると認識しています。



地域資源を活用した 住みやすいまちづくり

本町の地域資源である神楽、花田植、おいしい水やお米・野菜、素晴らしい自然などを活用した取り組みを引き続き進めていきます。

次期町長選に向けての決意

近年の大きな変革の流れは、ますます速度を増しています。人口・経済が縮小する時代にあるからこそ、協働のまちづくりを基盤とした持続可能なまちを目指して、地域内経済循環の仕組みづくりや子ども達にツケをまわさない取り組みを進めていかなければなりません。

再び、町民の皆さまからご信任をいただき、全力で挑戦すべく、出馬の決意をいたしました。

次の5点を重点事項とし、取り組んでいかなければならないと考えています。



4期目の公約

DX(デジタルトランスフォーメーション) ※1

自宅での申請手続きやペーパーレス化などの行政のDXはもちろんですが、デマンドバスのインターネット予約やAIによる健康管理など暮らしのDXにより、町民の生活環境の向上に取り組みます。

GX(グリーントランスフォーメーション) ※2

本町では令和4年にゼロカーボントウン宣言を行い、脱炭素の取り組みとして設立した一般社団法人北広島町地域エネルギー会社を中心に、再生可能エネルギーの地産地消の実現、そして森林の保全や活用などに取り組めます。

農業の活性化

施設園芸は希望が見えるものの、圧倒的に作付面積の多い稲作は、耕作者の高齢化・担い手不足により農地が耕作放棄地になる危機感があります。若者が今後希望をもって将来にわたり稲作づくりができるための再圃場整備や、スマート農業などに取り組めます。

子育て支援の充実

子供の遊び場づくりや、「いつでも、だれでも」受け入れられる保育環境の整備に取り組めます。

防災対策

全国的に自然災害が激甚化・頻発化しており、流域治水・河道掘削の実施、個別避難計画の策定・自主防災組織の充実などを実施し、災害に強いまちづくりに取り組めます。

※1 DXとは「デジタルトランスフォーメーション」の略で、デジタル技術によって、ビジネスや社会、生活の形・スタイルを変えることです。

※2 GXとは「グリーントランスフォーメーション」の略で、化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革や、その実現に向けた活動のことです。GXは、温室効果ガスの排出削減を目指す取り組みを社会システムの変革に結びつける活動を意味します。

みのひろし後援会事務所

北広島町春木1334-1

TEL 0826-75-4602

FAX 0826-75-4603

E-Mail: info@mino-hiroshi.jp

www.mino-hiroshi.jp

ぜひ「みのひろし後援会」にご加入ください。

氏名

住所 〒

TEL



後援会討議資料

発行責任者 みのひろし後援会会長 小田 良則

2024年12月